





>/ グローバル送金システム Okay Money Transfer

>/ OKAY Money Transfer とは ?

Okay はブロックチェーン技術の電子転送システムであり、既存の通貨を転送したり変換したりするイノベーションを持っています。

私たちの最大の挑戦は、あなたが世界のどこにいても支払いができるシステムを確実に簡単に実装することです。当社の電子決済システムは 100% の信頼性があり、ATM (Automated Teller Machine) よりもはるかに優れています。国際送金は、私たちに高い手数料を強いてきました。多くの銀行は、「無料送金 0% 手数料」のように無料でお金が行っているように謳いますが、それとは遠くかけ離れていて、すべては誇大広告にすぎません。

Okay Money Transfer では、これらの問題がすべて解消され、実質為替レートと小額通貨を使用して、可能な限り現実的なコストで海外に送金することができます。

OK Money Transfer は、Social Remit Blockchain Networks LTD (本拠地：英国) の製品です - ブロックチェーンに基づいた技術により PtoP 送金を簡素化します。24 時間カスタマーサポートが受けられ、簡単で安全な方法で送金、受取りが行えます。週 7 日、マーケットの主要競合他社と比較して最低レートとなっています。



>/ ジューシー・ビジネス送金

私たちはいつも改善を積み重ねながら送金を行っています。毎月、場合によっては週に 1 回は行っています。これは送金移転と呼ばれ、世界の先進工業国 20 カ国（G20）に居住する移民共通の習慣的なものとして、送金移転は、母国の重要な収入源となり、送金受取り国の GDP の 21 % に達するケースもあります。

2017 年には、米国から中南米に送金された送金額の約 98 %（前年より 750 億ドル 8 % 増）が電子送金によって行われました。P2P サービスとアプリケーションは、より速く、より経済的で快適であるため、国境の超えて送金するための最も一般的な選択肢になりつつあります。それらの市場シェアは大規模になりましたが、依然として隠れた手数料と送金者に不利な為替レート（媒体取引の 3 % の変動率あります。）を持つ実際の送金するコストよりはるかに下回流ことができました。国際送金市場には競争原理が不足しています。

ブロックチェーン技術を使用している仲介業者を排除することは、主に 2 つの利点をもたらします。：

- トランスマッターとレシーバ間の距離にかかわらず、トランザクション実行が数秒で完了します。
- トランザクションコストは、譲渡された金額の割合の極一部に減少します。

私たちのサービスを利用すると、数分で親戚、友人及びビジネスパートナーに送金することができます。または、暗号コインを含む他の世界通貨で外貨交換を行うことができます。

銀行預金、暗号通貨、プリペイドメディアまたは電子決済、クレジットカードまたはデビットカードを使用して、プラットフォームに簡単に入金することができます。固定送金率のトランザクションズ OKAY は、他のほとんどの代替サービスよりも安いので、取引金額の 0.99 % 以上を支払うことはありません。

あなたはトランザクションが実行される前に、すべての条件とコストについて評価することができます。；システムは隠れた料金や追加費用がないことを保証します。



- 送金プラットフォーム
- あなたの個人口座は世界の主要通貨すべてを無料で利用できる仮想国際口座となり、サービス使用料は無料です。
- 最低追加手数料（最大 0.99%）（隠された料金なし）。
- 私たちの手数料は、ほとんどの他代替サービスよりも 3～10 倍安くなっています。
- システムのアーキテクチャによって最大限の安全性を提供しながら、数分から数時間の高速データ転送。
- 直接為替相場で行われる決済通貨と暗号通貨の換算。
- 最も人気のある決済通貨のうち 20 種類の通貨を、アプリケーションで変換または国際送金する機会を得ること。100 カ国以上で暗号通貨を提供しています。
- 私たちの Okay プラットフォームのメンバー間では、同じ通貨をリアルタイムに無料転送できます。
- 簡単で優しい登録プロセスにより 3 分以内に登録できます。
- アカウントの無償メンテナンス

>/Okay Money Transfer: プロダクトビュー

現代のデジタル世界では、国際送金が実際にはデジタルコードをビット単位またはブロック単位で転送されており、そのようなサービスコストは顧客にとって公平公正でなければならないと確信しています。

当初から国際送金というものは、技術力が高く失業率の低い国々から行われてきました。米国が取引量最大国であることは驚くべきことではありません。これは規模が大きいということだけではなく、その国に居住する多数の移民にも当てはまります。



モバイルバンキング、金融グローバリゼーション、急速な技術変化の時代において豊かな国から貧しい国に資金を送金するコストが低下することを確信しています。特に、アフリカからの移民が、スペインなどの国から親戚や友人に送金する場合、世界中からの送金費用高に直面しますが、このことが変わるとは思えません。

誰が現在のシステムから恩恵を受けるでしょうか？

Western Union や MoneyGram などの企業株主は素晴らしい時間を過ごしています。両社は、アフリカへの送金移転市場全体の 3 分の 2 のシェアを持っています。各企業への委託割合が大きいと通常表示無しに不利な為替レートで追加料金が加算されます。企業が本質的電子的会計ポイントである 20% の利益を生み出すことができる場合 - 市場内において、MoneyGram と Western Union が良くない働きをしていることを明確にしています。

したがって、Okay は世界中の移民の送金のための「障壁と国境の除去」を目的とし、暗号通貨と法定通貨間にも存在します。

効率的かつチューニングされた分散型金融アーキテクチャを開発し、ブロックチェーン機能を利用することで、ユーザーは 1 トランザクションあたりの手数料やその他コストを大幅に節約することができます。

このシステムは非常に簡単で、ユーザーにとってより使いやすくなっています。これにより、トランザクションを実行するための特別なスキルを必要としません。トランザクションオペレーションのため、ユーザーは認証プロセス登録する必要がありますが、3 分以上かかることはありません。

特別設計された多機能顧客プロフィールでは、すべての取引とそのステータスをリアルタイムで見ることができます。トランザクションを実行する前にシステムによって請求されたすべての料金表を計算し評価します。

OKAY ネットワークアーキテクチャは、支払いと通貨転送の完全な分散化に基づいています。この場合、システムのコアは、最終的に業務実行を担当する財務代理人による新しいコンセプトを含め、トランザクションの完全性と処理速度を保証することを目的としています。



財務代理人は、他の個人または、一時的に信頼もしくは暗号を所有している組織となり、ネットワークプロトコルのルールおよび Okay ネットワークのビジネスルールに従っていることを意味します。

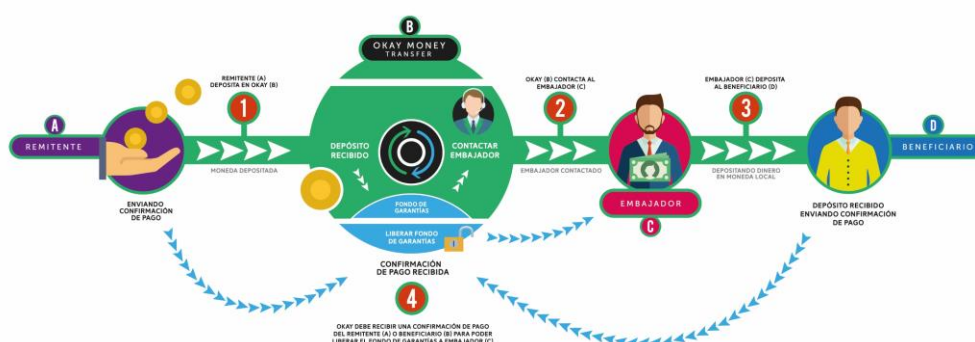
納税管理人は、Okay ネットワークの金融システムに対する代理人の「アンバサダー」機能を本質的に果たします。

関連するすべてのネットワークトランザクションは、クライアントとその財務代理人間のローカル内部転送によって、「エントリー」と法定通貨である「製品」を置き換えることができます。

財務代理人は、システムのコア機能を実行することによって報酬を得ます。

内部移転使用は、システム自体の（利子率）を除いて、他のすべてのトランザクションコストを除外し、現地の法定通貨取引に資金提供したアンバサダーズ（代理人）の口座に移されます。

このアイデアの基本的なコンセプトは、マネーが国や都市を離れないということです。



すべての国、すべての都市には、売り手を探す人と買い手を探す人が常にいます。したがって、Okay プロトコルのコンセプトは、コンバージョンと転送に必要な通貨が既に存在し、トランザクションに他の参加者が利用できるという事実に基づいています。

OK Money Transfer モデルは、UBER ビジネスモデルに似ています。

タクシー運転手はいません。； タクシーの多い駐車場はありません。

UBER は P2P ネットワークは独立したエージェントが配達注文する場所を構築しました。



このネットワーク運用の原則により、トランザクションサイズの 0.99%を超えないクライアントシステムレートを持ち、現時点で既存の大多数のシステムと比較して、かなり競争の厳しい条件での計算が可能になりました。

選択されたネットワークモデルは、P2P アーキテクチャの効果的な利用を最大化し、取引プロセスを分散化、アンバサダー（エージェント）とエンドユーザーの利益バランスを提供します。

支払い条件（手数料）、アンバサダー（代理人）は、OKAY の上限を超えることのできない関心度に直接影響します。但し一つ重要な事実があることを念頭においてください。：OKAY ネットワークにより顧客数を増やすことであり、それはアンバサダー活動としての収益性の成長へと導くでしょう。

私たちが提案しているモデル。送金者は支払い方法を確認してプラットフォームに資金を預けます（資金がない場合）。オーダーを送信すると、内部ネットワーク（保証基金）を介して送信され、法定通貨資金を持っている受取人に、最も近いアンバサダー（エージェント）に送られます。

OKAY ネットワークへのアンバサダーの新たな（または追加の）参加は、次のことを可能にします：

- (a) グローバルな流動性とネットワークの活動範囲を拡大する。
- (b) 支払いのスピードを上げる。

OKAY サービスは、あなたが送金を行っている時に REAL 為替レートで一般的なすべての暗号通貨を含む現地通貨に変換することを可能にします。システムに適切なレートで変換依頼を行うことができます。コンディションが要件内にある場合は変換を行います。

実際の国際的送金の必要性を排除しながら、ユーザー間で現金の流れを提供する金融機関単位のアーキテクチャ構築が **OKAY** システムの利点です。OKAY の流動性管理のネットワークの正確な設定、世界各地の通貨市場へのアクセス、ブロックソリューション利用に基づく暗号通貨の周囲との完全統合により、私たちは、転送と通貨の変換を行うための最も費用対効果の高いソリューションをユーザーに提供することができます。



独立したアンバサダー（エージェント）のネットワークは、PtoP ネットワークによる送金、複数通貨構造を構築することを可能にします。要約すると、私たちは独立したアンバサダー（エージェント）が信託流動性を満たすことにより、支払いシステムの効率化を許可します。銀行や他の金融機関とは異なり、私たちはオフィススペースの借り入れなどの費用を節約しています。これが取引手数料を低く抑える理由の 1 つとなっています。

個人間国内取引のネットワークであるため、OKAY ユーザーは、5 分から 3 時間の短い時間で必要なコインを受け取ることであります。

各アンバサダー（エージェント）は、各トランザクションの 0.5% から 0.8% を受け取ります。顧客の手数料は他の市場より 5〜7 倍低くなります。

グローバル決済ネットワーク構築に向けた最初の重要なステップは、OKAY 委託プラットフォームの開始です。OKAY エクスチェンジャーミナルのローンチは、2019 年の 1 月初めに予定されています。

暗号通貨の流通における当社のソリューション。預金口座開設のための OKAY ネットワーク変換チャンネル利用を可能にする CASH BACK 通常機能に加えて、私たちのアンバサダー（エージェント）がいるどの国でも法定通貨を引き出すことができます。

OKAY エクスチェンジを利用すると、暗号通貨で資金を入金することができ、変換及び最大 0.99% の手数料で信託基金を撤回することができます

それは他サービス提示額より数倍小さいものになります。暗号通貨の購入と販売のための OKAY 取引所を使用して、顧客は各取引で 3〜8% を節約することができます。

OKAY サービスは、設計の最終段階で以下の主要通貨での送金と変換の急速な国際化を可能にします：

主な世界通貨：AUD、NZD、USD、CAD、EUR、GPB、JPY、CHF、CNY、RUR、SGD、HKD、INR、NOK; VEF、PHP、MXN、PKR、NGN、EGP、BDT、MAD、IDR、LBP、LKR、VND、GTQ、NPR、LRD、TJS、KGS、HTG、CDM、GMD：移民による送金流通が増加した通貨：HNL、DOP、BRL、COP、PEN、CLP、KZT、RON、PLN、TRY、TND、UAH、XAF、XOF、ZAR

世界のすべての国でグローバル化を実現するために、我々はできるだけ広い地域通貨をサポートすることを約束しています。



- 基本暗号化：BTC、ETH、ETC、LTC、XRP

システムの開発の成功した各段階で、地域決済通貨と暗号通貨はその取引所の人気と流動性を高めること及び OKAY ネットワークの構造が大幅に追加改善されることを含みます。

発売後のネットワーク機能開発により、世界の他通貨の追加、暗号通貨の人気の拡大、インタフェースとサービス機能を直接的に改善することができます。

トークン・スマートコントラクトの本質。EaD トークンは、BLOCKCHAIN SOCIALREMIT SYSTEM NETWORK LTD の内部通貨です。従って OKAY プラットフォームまたは S1W のプラットフォームのいずれかで使用できます。提供された EaD のすべてのトークンは、特に私たちの ICO で調達された資金と OKAY ネットワークの取引手数料の 50% で創立された保証基金の支援を得てカウントされます。そして S1W の交換所に定期的に譲渡され、リストに含まれることになります。このファンドの主な目的は、いつでも前回のヘッドラインで買戻し可能性についてトークンの流動性を提供し、ヒートエクスチェンジ S1W での価値 1US ドルのトークンファンド（為替レート）を増加させることです。

金融資産はこの保証基金に積み立てられます。

>/ Okay Money Transfer のプラットフォームとアプリケーション

プロダクト OKAY は、国家間の移動を可能にする包括的オープンソース環境です。最終製品には以下が含まれます：

- ウェブインターフェイス
- モバイルアプリケーション（iOS、Android）
- ネイティブアプリケーション（MacOS, Win）

最終製品のすべてのコンポーネント技術的要件は、プロジェクト開発計画に従って順次発行されます。

>/ 使用事例



OKAY サービスを利用できるようにするには、新しい銀行口座を開設したり、クレジットカードや特別口座を申請したりする必要はありません。

現在のカード、銀行口座、電子決済システム、または通常の決済システムを使用することができます。システムが促進するものはすべてシンプルであり、登録プロセスは高速です、KYC プロセスは最小限度額を超える大量の支払いを行うために必要なになります。

OKAY サービスを利用することで、ネットワーク上の地域に関係なく家族、友人、ビジネスパートナーなど、自分のアカウント/ポートフォリオや他のユーザーにも転送することができます。システムによりサポートされている通貨を容易に換金することができます。また、実際の為替レートとすべての交換条件を保証します。さらに、トランザクションが行われる前でも、譲渡条件が明確になります。

OKAY サービスの匿名利用はできません。

すべてのユーザーは、すべての法的要件を満たすために身分証明書、居住証明書またはその他の書類を提出しなければなりません。

AML モジュールは、OKAY が提供する支払いのインフラに統合されます。

これらの措置は、ユーザーにセキュリティサービスを提供することを目的としています。ここでの目的は、公平で合法的な支払方法として、暗号通貨の信頼性を体系的に改善することです。

サービスプロバイダーの eKYC リーダーを使用して、ユーザーに迅速かつ効果的なサービスを提供します。

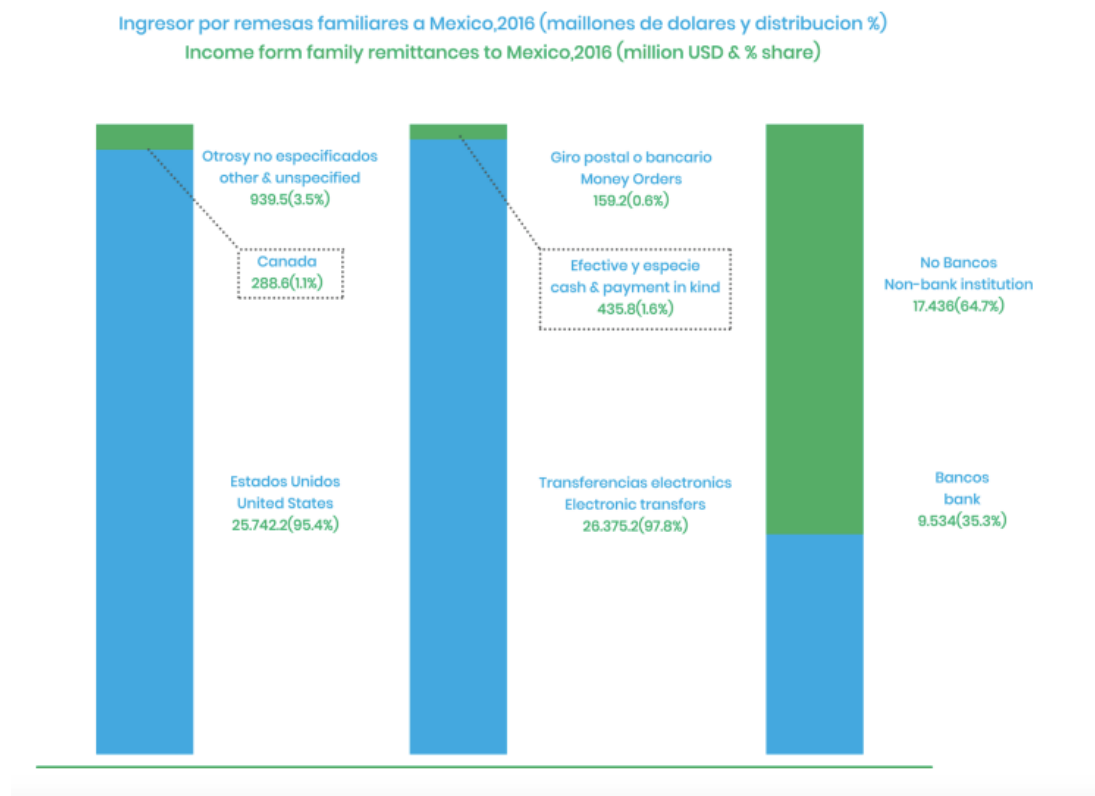
>/ 統合プロセス

OKAY は、トップレベルのお客様のノウハウ基準をビジネス運営に持ち込む資格があります。私たちが設計した認証プロセスは、従来の銀行機関で使用されていた同様のプロセスの欠点を除去することを意図し、フォームに記入してから幾度か監視修正する必要があることも重要な点です。



>/ 送金市場の概要

2022 年には、他の人と直接接することなく要求を満たしたいというような傾向があることから、支払い方法がさらに進化し発展することが期待されています。デジタル・トランザクションは 2 兆 7,000 億ドル、デジタル決済は早いスピードで進化しており、2022 年には、コンサルタント EY が述べたように、オンライン・トランザクションは 5,411 兆ドルに達すると予測されています。現在において、2,700 億ドルはすでにデジタル取引によって移動しており、最も人気のある方法は Uber への支払い、ファーストフードの家族向け注文、さまざまなアプリケーションによるオンラインショッピング、請求書への支払いです。つまり、販売時点ではわずか 8%でしたが、92%は携帯電話、タブレット、ラップトップからの完全デジタル取引でした。



2022 年までの送金、成長要因、参加および今後の予測市場の新興動向。

当面の間、雇用水準の上昇により、世界の送金市場は成長を遂げることが予想されます。世界人口の増加、移民の継続的な拡大、世界経済発展の改善。さらに、国際送金の不安定コスト、国際送金と為替レートの相関、教育、保健と貧困への影響、そしてサービスの幅広いポートフォリオにも、この市場の発展を見込んでいます。さらに、支払いカード、



モバイルマネー支払い、および電子決済サービスのサプライヤーの数が急速に増加しています。テクノロジーの導入と革新は、送金費用を削減するのに役立っています。これにより、今後 10 年間で市場の成長促進が期待されています。

>/ データを理解する

これらのデータにおいて、「送金」という用語には、国内の居住者、非居住者個人間のすべての現金送金が含まれています。しかし、送金データには、国境や駅などでの従業員の支払いも含まれています。この送金データには、国内従業員給与として、リモートワーカーの様に彼らが居住していない、または非居住者が雇用している場合も含めています。これらのデータの合計は、世界銀行が扱う数値を意味します。

>/ 法定通貨マーケットの送金

昨年度の外貨送金市場（世界銀行データ）の規模は、株式 150 兆株相当に達し、そのうち約 3 兆ドルまたは月 2,500 億ドルが個人口座に入金されました。この市場の 1% の参加を得るために、支払オペレーターは月 25 億ドルの送金を行い、約 2500 万ドルの手数料を受け取ることができます。個人間の国際送金市場は、1 年ごとに着実に成長しています。これが 10-15% 以上あれば、労働移転が向上します。現在、世界中の 2 億 3 千万の人々が、生まれた国とは異なる国に住んでいます。この市場セグメントは競争の激しい環境から除外されています。





国際送金の競争相手：

従来の決済事業者の主な強みは、直接顧客と接する地域支店の世界的ネットワークを持っているという事実です。しかし、これらの企業は、顧客の財務上の条件面で競争に抵抗することができません。これら企業の手数料は、OKAY 内部計画額の数倍（譲渡額の 0.99%を超えない額）を超えているのす

>/ 送金の条件と手数料。

世界銀行は、23 の銀行と 83 名の送金オペレーターを対象に米国から 200 ドルを国際送金し調査しました。調査によると、国際送金平均手数料は 2011 年の 9.10%から 2017 年の 7.33%に低下しています。

「かなりよさそうだ？」転送速度の低下を認識して、送金業者はレートを 2011 年の 6.53 %から 2017 年の 5.49%に引き下げました。



この数値はあなたが使用している方法にかかわらず、平均送金額よりもかなり小さいことに注意してください。：

米国から送金された平均送金率。

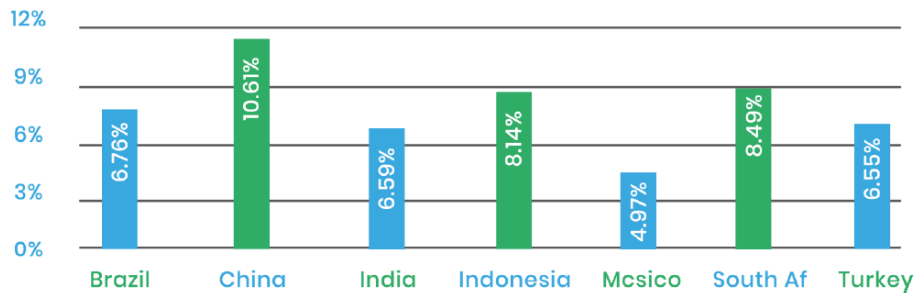
	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2011 年 と 2017 年 の差
銀行	7.87%	8.46%	7.23%	7.62%	8.78%	9.36%	8.80%	0.93%
グローバル平均	9.10%	9.18%	8.95%	8.35%	7.54%	7.34%	7.33%	-1.77%
U.S.A. 平均.	6.75%	7.11%	6.49%	5.83%	6.02%	6.05%	5.74%	-1.01%

Money Transfer（送金）

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2011 年 と 2017 年 の差
オペレーター	6.53%	6.88%	6.39%	5.60%	5.75%	5.77%	5.49%	-1.04%



Average cost of remitting to G20 Countries in Q2 2016



移民は論争的になる問題です。但し、私たちがこの事について何を考えているかに関わらず、あなたは自治的発展と貧困削減という公共的利益を奪われて来たアフリカ人が母国に送金するコストを考慮しなければなりません。これはアフリカ人にとって小さな利益ですが無限の勝利となるでしょう。

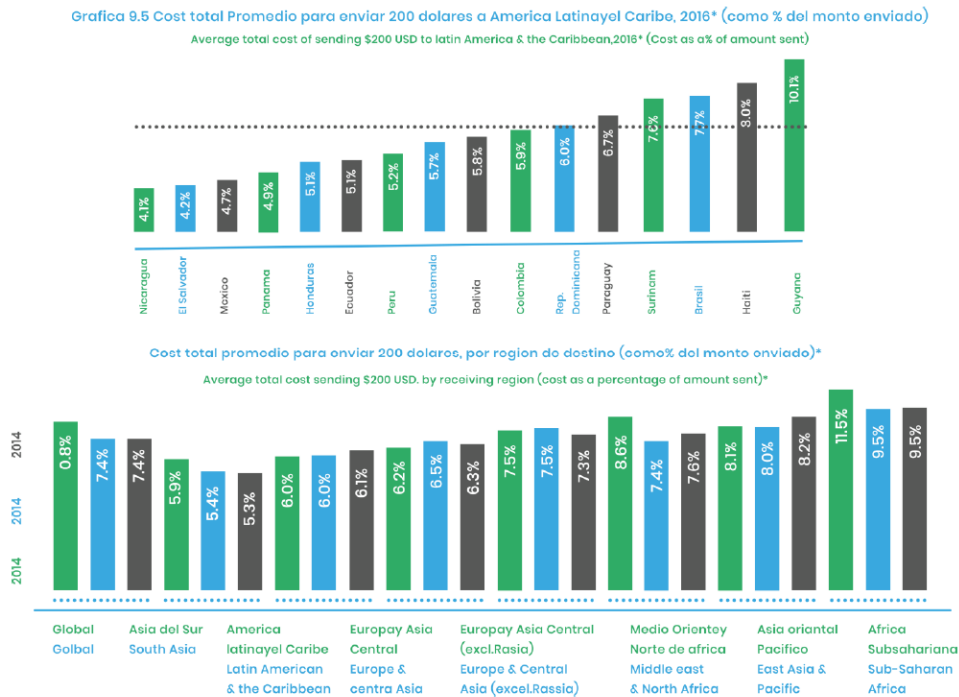
平均してアフリカ人は、実家に 200 ドルを国際送金するには 12% の手数料を支払わなければならない、母国の送金費用の約 2 倍です。G8 は、2008 年に送金総費用を 5% に引き下げると約束しました。それ以来、アフリカへの送金コストが上昇してきました。

「Lost in Intermediation（仲介手数料による喪失）」と題する報告書にて – これらの「スーパータックス」送金の結果としてアフリカ人が被った損失は、年間約 18 億ドルです。経済的な面で言えば、この数字は 1,400 万人の子供たちの教育費用、2100 万人分の飲料水を提供することができる十分な金額になるでしょう。

現在のシステムは、Western Union や MoneyGram などの企業にとっては利益になりますが、何百万人もの移民にとって大きな損失となっています。



>/ 伝統的送金の移転



そのような金銭的トラフィック量のために、一部のエージェントは利益を得ようとしています。現在、国際送金の大部分は伝統的送金事業を通じて継続されています。しかしながら、これらのトランザクションを可能にする規則により、現代の送金システムをより厳しく、より複雑にしています。

そして、これらのトランザクションに縛られる国々の小規模企業に対して、ますます新しい規則を課すことになっています。いくつかの銀行はこのタイプの資金流通にほとんど関心がありません。よって、トランザクションがますます困難になってきています。

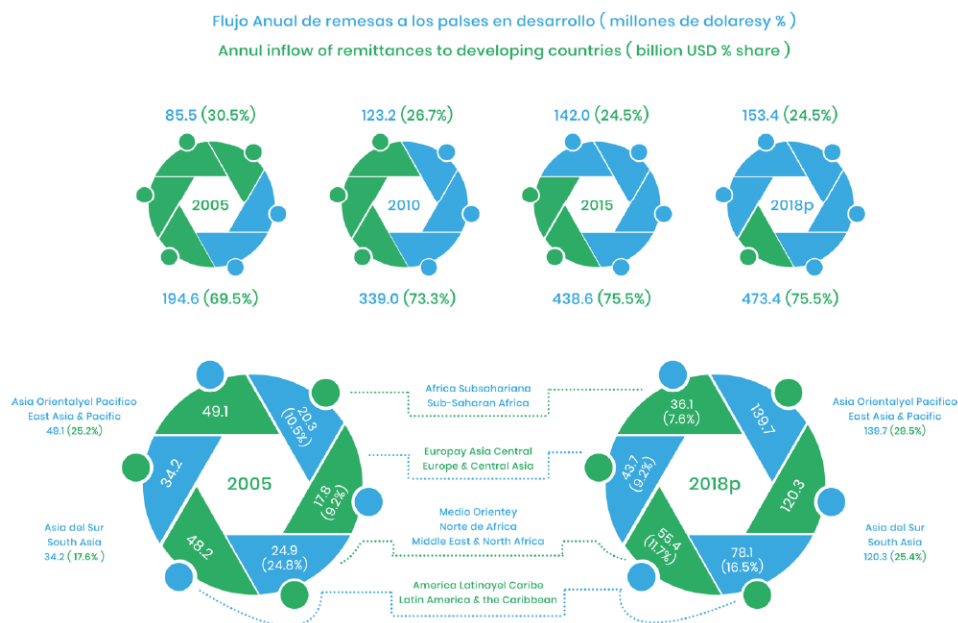
バンク・オブ・アメリカ、JP モルガンチェース、バナメックス・アメリカは、近年この事業から撤退した企業のほんの一部にすぎません。



従来の送金システムはますます複雑になってきています。長い待ち時間はトランスミッタに直面しています。ますます長いデータ記録シートを埋めるために費やされた時間と、高額な手数料に対して、企業が独自ソリューションの送金方法を導き始めています。モバイルアプリ、銀行自体のプラットフォーム、バーチャル通貨の送金を問わず、近年、送金市場は完全に変化しています。

>/ 移民の送金とは何ですか？

送金は移住者が母国に送金する金額のことを言います。この金額は通常、働く国の移民に支払われる賃金と給与から発生します。国際送金は、家族関係の結果として発生し、移民と起源国に残した人々との間の義務と愛情を表します。その後、送金先（および移民の起源）の国では、その機会を奨励すべきであり、生産活動におけるこれらフローの最善利用を促すアドバイスを提供し、移住者の起源国にいる家族に有利な教育と投資を行っています。



国際労働移転資金は、国際送金を通じて世界の不可欠な開発エンジンとなっており、移住労働者が母国の家族に送金するお金です。これは、多くの家族の発展に対する支援にとって非常に重要事項です。

送金は民間の開発援助とは異なり、家族の世帯財政の流れ、そして個々の人間の権利と他人の幸福の権利に応えます。

現在、送金の世界的な流行は、開発援助に関して支払われる金額のおよそ2倍であり、海外直接投資の4分の3以上を占めています。

2018年までに、米国とメキシコの二国間関係の不確実性にもかかわらず、すべてが上昇傾向が続きます。メキシコは、世界銀行のデータによると、インド（700億USD/年）、中国（6.4万）、フィリピン（3万以上）に次いで、ラテンアメリカと、世界で4番目の送金先です。

メキシコへの送金収入は、海外のメキシコ人から281億7千7百万ドルで2017年に記録的な金額を達成しました。この額は2016年に報告された6.6%を上回りました。

米国のThe Dialogue Leadershipの報告によると、米国からのラテンアメリカ系移住者からの家族送金額は2017年に8%増加し、そのうち17カ国で750億ドルに達しました。

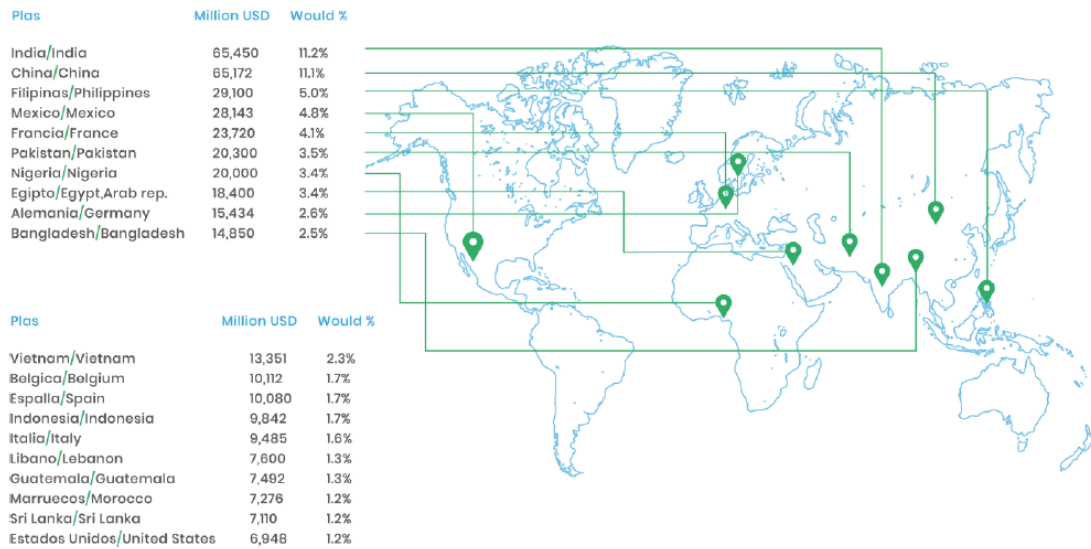
同組織は、送金の「実質的な」増加とみなし、1.2%しか予測していない世界銀行が想定していた成長率よりも高いと述べています。ハイチ、ドミニカ共和国、グアテマラ、ホンジュラス、エルサルバドル、コロンビアなどの国では送金の伸びは10%以上で、総フロー額の45%を占めています。

特に中米とカリブ諸国の場合、3.5%の経済成長予測の一部は、送金額の15%の増加によるものです。

この報告書によると、おそらく移民数の増加、移民による頻繁な資金送金、各取引でより多くの送金を行ったこと、これらすべての要因が組み合わさり増加したものと思われます。



Los 20 Principales países receptores de remesas, 2016p (millones de dolares)
Top 20 remittance - receiving countries, 2016 (million USD)



グアテマラに送った送金動向の例として、The report of The Dialogue があります。そこには、高地民族の 14%が、2017 年に移住し同じ年に親戚などに送金したとの回答がありました。これはグアテマラの中央銀行が記録した 17%からの家計送金増加とほぼ一致しています。

一方、ロシアは、キルギスとタジキスタンの 3 倍の水準の所得水準を維持し、失業者を引き寄せるでしょう。言い換えれば、世界の他の多くの地域と同様に、移民の背後にある要因が引き続き、より良い機会を求め、母国を離れる原因となっています。

ヨーロッパ諸国からの送金は 2017 年に 83% 増加し、英国、スペイン、フランス、ドイツの 180 億ドルが主要エミッター（emitters）国となりました。

スペインに住むラテンアメリカ系移住者の平均送金額は年間 1,000 ユーロ（1 回の送金につき 180 ユーロ）であり、その援助を母国に納入する方法を選択する上で、主に送金のスピードが重視されます。銀行制度の利用は、とりわけ、起源国における家族の家計依存しており、移住者自身もその口座を持っています。



>/モバイルアプリケーション

米国はまた、モバイルアプリケーションを通じた送金に関して第 1 位にあります。数年前、古典的なアプリケーションに対する一連の代替案が送金業務として登場しました。彼らのおかげで、携帯電話を使用し、迅速かつ簡単に、ユーザーは、ほんの数ステップで愛する人に送金することができます。但し、実際の転送はビット単位またはブロック単位のデジタルコードであることに注意すると、アプリケーションには 3% および（時には隠された手数料があります）のようなまだ非常に高いレートがあります。そのようなサービスコストは顧客にとって公平公正でなければなりません。

>/ 新しい代替手段として Bitcoin

これは最後の選択肢の 1 つであり、より多くのウェイトがメキシコへ送金に向けたものです、おそらく、電子通貨 Bitcoin への交換ドルです。Bitcoin は分散化された通貨であり、いかなる有機体にも依存せず、トランザクションに仲介業者を含みません。このようにして、ユーザーはフィラデルフィアからドルで Bitcoins を購入し、メキシコペソに変更することができます。

Bitcoins を使用してそのような取引を行うリスクは、この通貨のボラティリティにあります。実際、ほんの数ヶ月前に、一部の国や大手インターネット会社の規制発表により、ドルにおける Bitcoin 価格は 50% 下落しました。この仮想通貨は多くの要因に依存するため、トランザクションを行う前にその価格を監視することが重要です。

>/ 送金チャンネルの分類

移民の送金の金銭的な流れによる経済的重要性の評価は、正確に推定することが難しいです。推定における多くの技術的困難は、さまざまな送金システムに存在しています。し



たがって、「インフォーマル・チャンネル」と「インフォーマル」送金と違いを区別することが重要です。

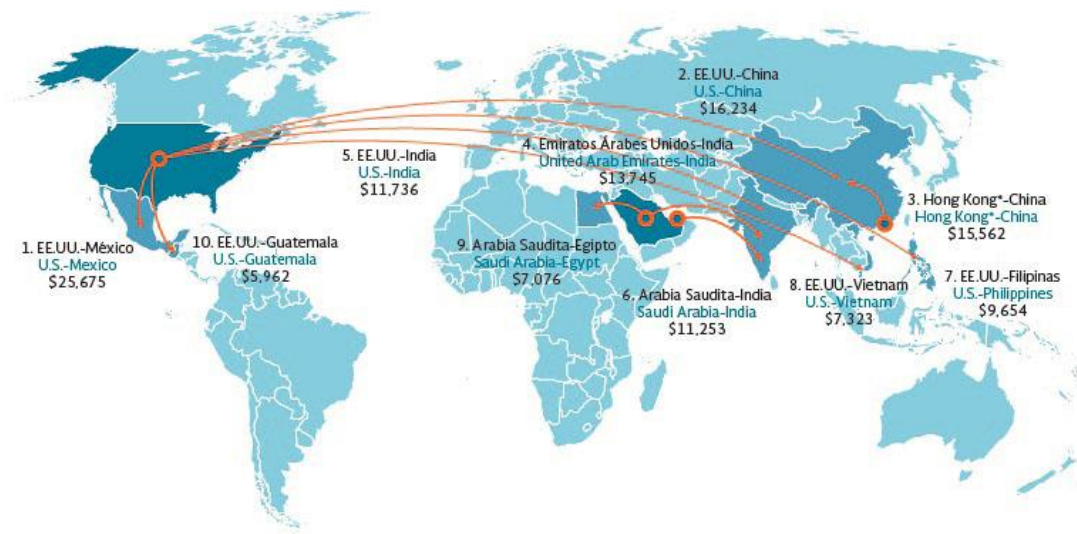
>/ フォーマル・チャンネル

そのような概念によって国に出入りする通貨の量を正確に定量化し、既存の法律の範囲内で正確に定量化できるようにするための概念を「フォーマルチャンネル」と呼んでいます。フォーマルチャンネルは、銀行、貯蓄、送金業務で利用されるシステムです。

移民は年の経過とともに市場の複雑になっていることを知りません。価格やオファーについて比較する時間がないため、彼らはコミッションレートに基づいて自信を持ってアドバイスする施設や金融機関に行っています。彼らは手数料と適用される為替レートの組み合わせを計算しません。経済的価値は、低い為替レートを適用するトランザクションによって失われます。為替レートが高いほど、送金相手国により多くの通貨が支払われます。このセクションでは、顧客にすべてのオペレーションや条件を説明することなくマーケットの情報を知らせますが、倫理的に問題のある送金会社が急増することにも注意する必要があります。これらは、「ゼロ・コミッション」に基づいて顧客を獲得する通常のケースです。しかし同時に、商業銀行の非常に低い金利が適用されます。多くの場合、これらの企業は送金到着時の支払いサービスを提供する会社に有利な仲介手数料を交付していました。



Principales corredores de remesas en el mundo, 2015p (millones de dólares)
Top remittances corridors worldwide, 2015p (million USD)



Nota: * Región. p/ pronóstico del Banco Mundial.
Note: * Region. p/World Bank forecast.

Datos / data: www.migracionyremesas.org/tb/?a=CB7355

>/ インフォーマル・チャンネル

フローの適切な定量化を認めないか、または違法なシステムは、「インフォーマル・チャンネル」とみなされます。したがって、国境を越えて人が運ぶ現金は、インフォーマル・チャンネルとみなされます。これは有効な法律に基づいていないため、正式記録に正確な財務記帳ができません。

IMF と世界銀行の見積もりによれば、「インフォーマル・チャンネルは、公式送金国の 35% から 75% の間にある」と推定されています。インフォーマル・チャンネルが最も一般的に使用されていると推測されます。

www.Remesas.org

「スペインにおけるインフォーマル・チャンネル：方法、行き先、ユーザー」

<http://www.Remesas.org/remesasinformales.html>



送金はほとんどの開発途上国で財政的なライフラインを構成しています。教育、保健、栄養、中小企業などの沿岸の必需支出はそれに伴います。2009年にソマリアが荒廃した干ばつの影響を受けた時、送金は数千人の人命を救いましたが、国際人道社会は時間を無駄にしました。

一般的に、送金は貧困の数と重症度を減らし、人的資本の蓄積を促進します。健康と教育への支出の増加。情報技術と通信、そして一般金融サービスへのより良いアクセス。中小企業への投資拡大。より多くのビジネストレーニング。干ばつ、地震、サイクロンなどの災害への準備や、児童労働削減などがあります。近い将来国際送金が減少するとは考えられません。

Source: WorldBank.

https://remittanceprices.worldbank.org/sites/default/files/rpw_report_june_2017.pdf

>/ 暗号通貨マーケット

4月初めまでの暗号化通貨の総資本金は、国際的な規制による最近数ヶ月の減少を考慮すると、257,580,927,731(2,575億8,092万7731)ドルです。現時点で、暗号通貨時価総額は世界各国の株式市場時価総額に匹敵する規模になっています。

Source: <http://coinmarketcap.com>

2017年 - BTCは時価総額の87%を占有しました。したがって、過去10カ月でBTCの参加はひどく減少しましたが、アルトコイン（ビットコイン以外の仮想通貨）は価値の急速な増加を示しています

暗号通貨は2つのタイプに分けることができます：



- ダイレクトコイン：支払い手段または支払いインフラストラクチャの要素。
- 暗号アセット：アクションのアナログ - プロジェクトへの参加。

中期的（約 3～5 年）には、ほとんどの業界専門家が時価総額の上昇に対する高い期待を持っています。最も権威のある専門家は、年間 50～100% の成長があると訴えています。

>/ Okay Money Transfer ファイナンシャルモデル

OKAY の予想ファイナンスモデルの主な収入源は、国際送金プラットフォーム取引手数料および暗号通貨の法定通貨への変換を前提としています。これはユーザーへのサービス提供により課金されます。キャッシュフローの増加の可能性、通貨クロスレート為替変動による米ドルベースの通貨ゲインは、正しく予測することが不可能であるため計算に反映されませんでした。

2 年間以上のトレーニングと成功を収めた後の送金サービス（暗号通貨を除く）の恒久的（忠実）ユーザー数は、毎月 100 万人を超えるアクティブユーザー数で推計されています。これは既に市場に出回っているサービスの運用指標の結果によって確認されています。期待通りに、OKAY は今後 4 年間にこのレベルに到達することを指摘します。

>/ 送金オペレータ Okay Money Transfer としての責任

OKAY MONEY TRANSFER は次のタスクを担当します。

1. 手順に従って送金の支払いを確認すること。
2. 実行されるすべての予定送金取引をカバーするために、アンバサダー（REMITTANCE



AGENTS) キャッシュフローを確保する。

3. マネーロンダリングポリシーの監視、モニタリング、オペレーションチームの適切な遵守をサポートします。

4. 情報を要求する受益者に送金状況を知らせる。

5. 高い権限者に必要とする送金情報を提供する。

6. マネー・ロンダリングとオペレーショナル・リスクに関する対策を担当する分野に情報を提供する。

7. 会社またはアンバサダーの相手方との共同作業における送金に関する問題を解決する
(REMITTANCE AGENTS)

8. 内部ポリシーに違反している場合、送金を許可したり生成したりしない。

9. 常にプラットフォームの適切な機能を保証し、顧客およびアンバサダーに技術サポートを提供する。

10. 犯罪行為から保護された健全で安全なシステムを確保するため、検証機能と管理機能を実装し、顧客とアンバサダーの安全を確保する。

